

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
 重点的取組 3 生活基盤施設を計画的につくり、長持ちさせる

担当課名	建設部 施設整備課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路橋りょう新設改良費	

事業名	道路整備事業	事業開始年度	平成 9 年度
	生活道路の整備	根拠法令 条例 個別計画等	道路法

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	周辺地区の住民 道路利用者 など	地域の実情や多様なニーズに応じた生活基盤の整備を計画的に進め、安全性・利便性・快適性の向上を目指す

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・用地買収に係る折衝 ・測量設計調査業務及び工事監督業務	—	—

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	＜道路整備事業＞					・事業費関連 【歳入】 社会資本整備総合交付金 20,025,000 円 道路整備事業債（合併特例債外） 68,000,000 円 道路整備負担金（雑入） 2,573,000 円 【歳出】 不動産鑑定評価手数料等 297,000 円 測量調査設計業務委託料 32,287,680 円 道路改良工事 62,173,440 円 用地購入費 40,736,913 円 家屋等補償費 6,237,700 円 事務費 196,128 円	
	路線名	規格	工事	測量設計	用地補償		
	早時8号線	L=1040m W=10.5m	—	○	—		
	深江第1踏切	L=80m W=12m	—	○	—		
	佐方本線	L=34m W=6.5m	○	—	—		
	地御前宮内線	L=88m W=12m	○	—	—		
	下市線	L=220m W=6.75m	○	—	—		
	新屋敷1号線	L=330m W=6m	○	—	—		
	新屋敷3号線	L=87m W=6m	○	—	—		
	佐方同免線	L=250m W=5m	○	—	—		
	第1・2郡塚線	L=230m W=5m	—	○	—		
	鳴川5号線	L=60m W=5m	○	○	○		
小山1号線	L=100m W=4.5m	—	○	—			
赤崎14号線	L=500m W=10m	—	○	○			
各所道路		○	○	○			
コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越	
	財源内訳	直接事業費 A	236,142,628	141,928,861	3,940,900	5,224,000	
		国庫支出金	31,829,000	20,025,000		2,860,000	
		県支出金					
		借入金(市債)	36,600,000	68,000,000		2,200,000	
		その他(使用料など)	165,835,000	2,573,000			
	市(市税など)	1,878,628	51,330,861	3,940,900	164,000		
	人件費(按分) B	2.24 人 19,205,760	4.00 人 33,832,000				
	総事業費(A+B)	255,348,388	175,760,861				
	ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人			
② 市民1人当たり		2,179	1,501				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	工事延長	m	177	287	320	
	成果	整備率 (H27年度工事箇所に対する整備率)	%	24	53	54	